

2026年3月3日

2026 UTSUNOMIYA OKTOBERFEST

宇都宮オクトーバーフェスト2026 の開催について（企画書）

～ドイツのビールと食事を楽しみながら、
ドイツ文化への理解を深めよう！～

駒澤大学文学部 准教授 西山弘泰

ご挨拶

イベントの開催にあたりご挨拶申し上げます。

私が宇都宮に住み始めてから今年で14年になります。今では宇都宮を第二の故郷と思い、本業の傍ら、当市発展のために様々な活動を行っています。

宇都宮市や栃木県は、東京にも近く、歴史的にも恵まれた地域です。反面、それが新たなチャレンジや外部との交流を阻んでいるようにも思います。

地域の発展やそれを支えるイノベーションは多様な意見や視点の交流からはじまります。今回のイベントを通して、上質で創造性あふれる人々がつながり、地域発展の起爆剤となればと考えています。また、多様性を理解することは、現在危機的状況にある世界平和にも通じます。

こうした大規模なイベントははじめてのため、至らぬ点も多いとは存じますが、皆様のお力添えをいただきたく、お願い申し上げます。

2026年3月3日 駒澤大学 准教授 西山弘泰



詳しいプロフィール↑

概要

名称：「宇都宮オクトーバーフェスト2026」

日程：2026年9月18日（金）～23日（水）

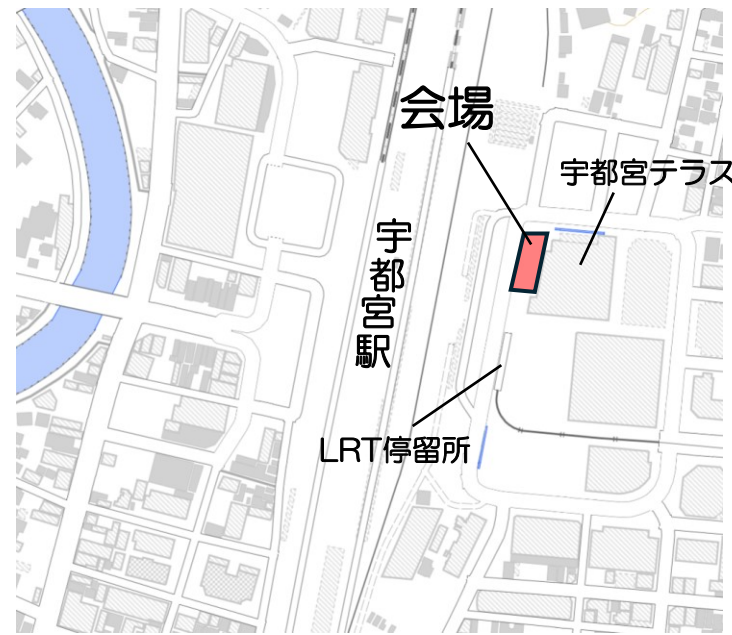
時間：11:00～21:00（但し18日は16:00～）

場所：宇都宮駅東口宇都宮テラス西側の広場

内容：本場ミュンヘンの活気と伝統を再現し、日常を忘れてドイツビールと料理を堪能できる空間を提供する。



公式HP ↑



企画の背景と目的、意義



企画に至った背景

- 宇都宮ではオクトーバーフェストが実施されていない
- 欧米都市と姉妹都市にも関わらずそのイベントが少ない
- 上質な飲食イベントに対する潜在的需要がある
- 市民や青少年への多文化共生教育の必要性
- 低未利用地の有効活用



当イベントが目的

- ドイツの文化に親しみ、理解を深めるとともに、栃木県におけるドイツ人の居住環境向上を目指す。



当イベントの意義・効果

- 国際理解を通じそれによる世界平和への思いを高める
- 県内外から多くの集客があり、LRT沿線や中心市街地の活性化、賑わい創出、大きな経済効果がある。

コンセプト

ドイツを味わう！

- グラスジョッキに入った本場ドイツのビール販売
- ソーセージやチーズなどのビールのおつまみ販売
- ドイツの伝統音楽の生演奏

ドイツに親しむ（学ぶ）！

- 会場の設備や装飾、スタッフの衣装など、本場ドイツのオクトーバーフェストさながらの臨場感を演出
- 学生によるドイツ関連の企画
- とちぎ日独協会による観光PRやドイツ語ミニ講座
- ドイツ系企業によるPR（未確定）
- ドイツ車販売事業者によるドイツ車の展示（未確定）

ドイツで交わる！

- このイベントを通して来場者が一体となり相互理解を深める

出店者からみた魅力

上質なイベントに対する潜在的な需要

- **人口50万人かつ高所得者が多い**宇都宮市
⇒ 県庁所在地では全国3位の高所得都市
- 宇都宮市隣接市町の人口を含めると**100万人の市場**
- 「知識階層」と言われる専門技術職労働者が多い
⇒ 上質かつ真正性のあるイベントに対する需要

好立地

- **宇都宮駅改札徒歩2分**（駅直結）
- LRT開通等による**東西自由通路の豊富な通行量**
- 東西自由通路からの**可視性の高さ**
- 東京から**100km圏**の近さ
- 日光に向かうインバウンドの乗り換え駅
- 駅東地域のマンション建設ラッシュによる比較的所得の高い若年世帯の増加

準備状況 (現在までに進んでいること)

- 🍷 公的組織からの協力・支援
 - ・ 会場の無償貸与と後援名義の内諾
- 🍷 ジョッキの洗浄
 - ・ ヨークベニマル宇都宮テラス店様からの調理室を貸与
- 🍷 ノウハウがあるイベント会社の協力・指導
 - ・ オクトーバーフェストの会場設営実績のある業者による会場設営・運営指導
 - ・ 非営利組織や行政のHP立ち上げや管理に実績のある事業者による公式HP開設と公開
- 🍷 とちぎ日独協会の参画
 - ・ とちぎ日独協会による全面的な支援・協力
- 🍷 ドイツの文化・歴史の研究室のブース展示
 - ・ 駒澤大学で近代ドイツ史を研究するゼミのブース展示

実施体制（想定含む）

【今後依頼する予定の組織】
ドイツ大使館、外務省、栃木県、
宇都宮市、栃木県国際交流協会、
宇都宮商工会議所など

ジャーマンケータリングサービス、
フォロマージュリー・フィル（チー
ズ販売店）、アルトビア（ビール販
売）など

後援

宇都宮オクトーバーフェスト実行委員会

出店協力・
運営指導

会長：駒澤大学・西山弘泰
副会長：とちぎ日独協会・
橋本 孝（宇都宮大学名誉教授）
駒澤大学歴史学科西洋史専攻・飯田ゼミ
ジャーマンケータリングサービス
(株)コーラス
その他市民有志、地域の自治会等

協賛・協力

会場設営・
運営指導

ヨークベニマル宇都宮テラス店
【今後協賛を依頼する予定の企業等】
栃木県内ドイツ系企業、ドイツ系自動
車販売会社、その他

広報

(株)コーラス
（代表：長山優氏）
ジャーマンケータリングサービス
（代表：押田和弘）

つばめソリューション
（代表：石川慎太郎氏）

会長プロフィール

会長 西山弘泰

駒澤大学文学部地理学科 准教授

専門：都市地理学、まちづくり

宇都宮市に妻と娘とともに在住

1983年 北海道札幌市生まれ

2006年 明治大学文学部卒業

2012年 明治大学大学院修了

2014年 宇都宮市役所退職

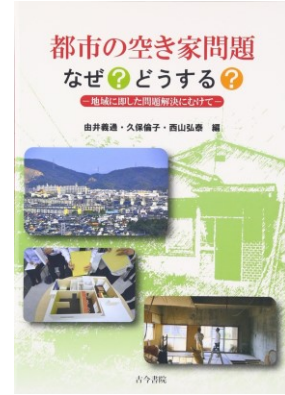
九州国際大学、宇都宮共和大学の専任教員を経て、2022年から現職

2017年から現在まで、学生とともに大谷の景観維持や田川の活性化、国体記念・LRT開業イベント等を主催・実施
地方都市の持続可能な発展について研究

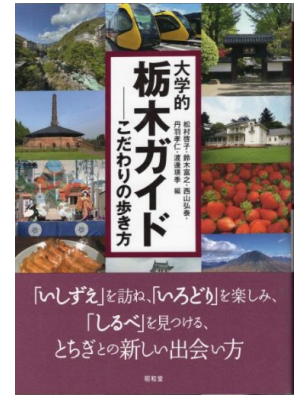
全国の地域調査



都市問題の研究



郷土栃木の研究



最近取り上げられた、商店街やマンション開発の問題に関する報道



群馬県沼田市における市長への調査に基づく政策提案の報道 (2026/2/25)



副会長プロフィール

副会長 橋本 孝

とちぎ日独協会 会長、宇都宮大学

名誉教授

専門：ドイツ文学

宇都宮市在住

1934年 岡山県新見市生まれ

1957年 中央大学法学部卒業

1965年 同大学大学院ドイツ文学

専攻満期退学

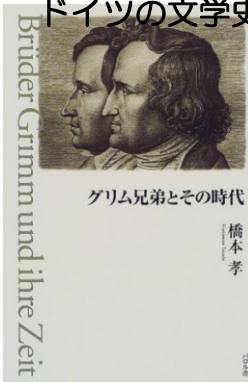
1968年 宇都宮大学現国際学部

助教授、1994年同大教授

1998年 同大退職 名誉教授に

日独の文化の発展や交流に長年尽力したことが認められ、2014年瑞宝中綬章、2021年ドイツ連邦共和国功労勲章受章

ドイツの文学史
ドイツの文学史



医療・福祉の研究



ドイツに関連した書籍や交流の功績が各種で紹介されています

日本とドイツの心を開いた交流の懸け橋に

橋本 孝さん

ドイツの発展に貢献した功労を称え、ドイツ政府から授与される、ドイツ連邦共和国功労一等功労十字章。

今年5月、駐日ドイツ大使館で伝達式が行われ、日本とドイツの交流の促進や、ドイツ文化の発展に貢献するなど、長年の功績が認められた橋本孝さんが、この功労勲章を受章しました。

今回が2度目の受章となった橋本さんは「1度目とは異なり、2度目は突然の発表だった。2度も受章できると思わず、大変光栄」と笑顔で語ります。

橋本さんは、ドイツと日本それぞれの大学で教授を務め、学生に両国の伝統的な文化、特に文学を中心に講義や指導を行ってきました。2002年からは、日本とドイツの学生の企業研修や、ホームステイプログラム、東日本大



宇都宮市HPより転載

運営指導者プロフィール

押田和弘

ジャーマンケータリングサービス 代表

1955年 宇都宮市生まれ

1973年 宇都宮短大付属高校調理科卒業

卒業後単身ドイツのミュンヘンの料理店で10年間修業⇒妻のアンドレアと結婚

1983年 宇都宮にアンドレアさんを連れ帰郷し、ドイツ料理店を開店

全国のオクトーバーフェストなどに出店する傍ら、2007年8月に自らも「オクトーバーフェスト&ワールドフェスタ2007inうつのみや」をオリオンスクエアで開催。2005年から2015年までは全国のフェスに出店（日比谷、横浜赤レンガ、大阪、名古屋、福岡、仙台、札幌等）

日比谷オクトーバーフェストへの出店



横浜オクトーバーフェストへの出店



予算・収支計画

収入

単位：千円

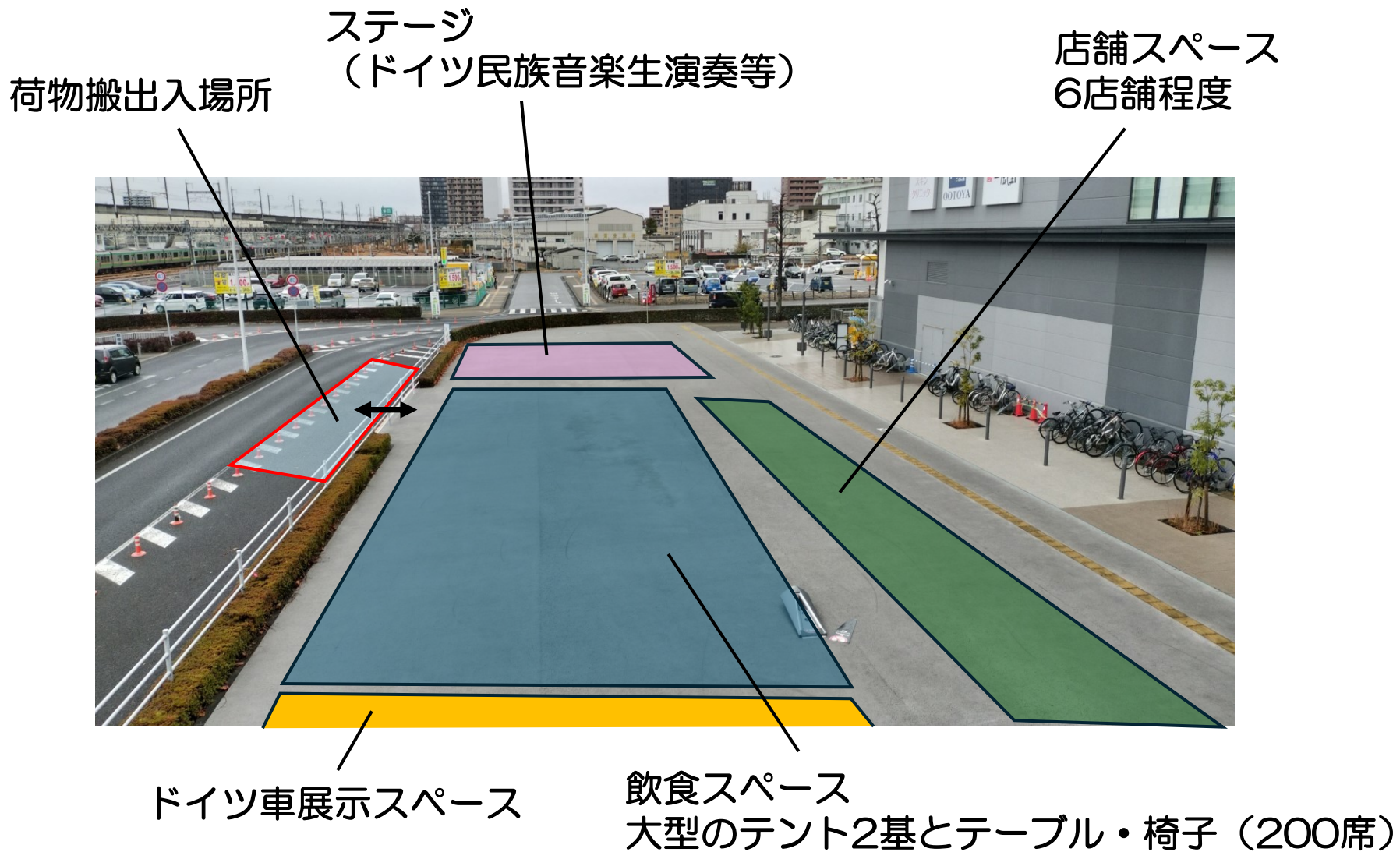
協賛金	3000	企業、個人
出店料	600	1ブース@10万円
収入計	3600	

支出

単位：千円

会場設営費	2500	@(株)コーラス
宣伝・広告費	200	@つばめソリューション
警備費	300	
雑費	200	@会場装飾、文具、弁当等
演奏謝礼	200	
学生活動資金	200	@学生
支出計	3600	

現場のレイアウト



現場のイメージ

テントの中に長テーブルと長椅子を設置し
本場の雰囲気演出 雨が降っても安心



店舗でも本場の雰囲気を演出



個性がある本場のビールジョッキ
を利用



顔出しの設置



協賛のお願い



協賛のお願い

- こだわりの会場演出を実現するため**多額の資金**が必要
- **地域活性化や国際理解等**が主目的であり**非営利**のため、資金が不足
- 多くの来場者が見込まれるため企業PRには最適の機会
- **1口1万円からの協賛**をお願いいたします。



協賛者様への特典

- 協賛いただいた企業や個人の名称、ロゴを**会場の各所とチラシ**に掲載します。
- ご希望があれば協賛者様のPRタイムを設置します。
- **ビール無料券**を謹呈いたします。
⇒1口につきビール券（1300円相当）1枚
- その他、ご要望にできる限り対応しています。

今後のスケジュール

- 3月 行政の事前相談（占用許可,後援名義申請,保健所）
あいさつまわり（協賛金の依頼）→4月まで継続
出店者の確定／ウェブサイト公開
 - 4月 宇都宮市への占用許可申請（会場正式決定）
会場のレイアウト等確定⇒発注
ドイツ大使館等への説明・協力依頼
 - 5月 学生の企画開始⇒6月中に決定
レイアウト確定
ボランティア募集開始
 - 6月 企画確定⇒チラシの構想
 - 7月 マスコミ等への周知、市広報などでの周知
アルバイトなどスタッフの配置やシフト確定
 - 8月 全体説明会
-

構
想
段
階

企
画
段
階

周
知
段
階